

のびゆく 長崎っ子

68

長崎市青少年育成連絡協議会だより

今号の内容です。ぜひ読んで下さい。

- ★「全国大会、スタッフの皆さん大変ご苦労さまでした」
- ★第16回長崎市青少年育成連絡協議会広報紙コンクール・事例発表会

- ★健全育成キャンペーン
- ★子どもゆめフェスティバルに参加して
- ★受賞者紹介
- ★うなぎに乾杯（その2）
- ★編集後記

第43回 全国子ども会育成中央会議・研究大会 が開催されました



「全国大会、スタッフの皆さん
大変ご苦労さまでした」

第四十三回（平成二十一年度）全国子ども会育成中央会議・研究大会が（社）全国子ども会連合及び（財）長崎県子ども会育成連合会の主催で、去る二月十九日（金）二十一日（日）に渡って、全国の子ども会活動に携わっている約七百人の皆さんを迎えて、長崎市で開催されました。

一日目は、開会式・表彰式・子ども会伝承芸能発表・記念講演が行われました。芸能発表は、諏訪小六年生全員による「子ども龍踊り」、記念講演は「国際貿易港長崎の秘話」で、ブライアン・バークガフニ教授の長崎ならではの興味深い話でした。

二日目は、九つの分科会に分かれ、終日、全国の仲間と、それぞれのテーマに沿った熱心な協議が行われました。二日目は、分科会報告、シンポジウム「子ども会、明日への展望」と閉会式が行われ、シンポジウムでは、長崎県の「「」口ねっこ運動」にパネラーの関心が集中しました。なお、今回の長崎大会では、個人の部・梅香崎中学校区青少年育成協議会の池田陽子さん、団体の部で矢上小学校区・馬場子ども会が全国表彰されました。

私は子ども会との関わりで、多くの人の出会いが広がり、大切な宝を頂きました。今回の受賞は、共に喜び支え合う仲間がいたからと感謝し、この絆を大切にしたいと思います。地域の子どもたちが健全に育つ社会を作るのは、地域の大人の姿勢と取り組みが大切だと思います。子どもたちに思いやりや人との絆を大切にする心を伝え行くために、大人が何をすればいいのかを話し合い、行動を続けていけたらと思います。

受賞者のことば

梅香崎中学校区青少年育成協議会

池田
陽子

梅香崎中学校区青少年育成協議会

池田
陽子

第十六回 長崎市青少年育成連絡協議会 広報紙コンクールグランプリ受賞

式見中学校区「かぐら」「ひぐらし」



受賞おめでとうございます



熱心な子どもたちの発表や
質疑応答が行われた事例発表会の様子



広報紙コンクールで各賞を受賞された育成協の皆さん
おめでとうございます

平成二十一年三月六日に開催された
「二十一年度 育成協広報紙コンクール」
に於いて次の九育成協の広報紙が表彰さ
れました。おめでとうございます。

グランプリ「かぐら」

式見中学校区青少年育成協議会
準グランプリ「育成協だより」

小島中学校区青少年育成協議会
準グランプリ「こだんはら」

大浦中学校区青少年育成協議会
ベスト記事賞「育成協だより」

桜馬場中学校区青少年育成協議会
ベスト写真賞「育成協だより」

横尾中学校区青少年育成協議会
ベストキャッチコピー賞「いくせいきょう」

小ヶ倉中学校区青少年育成協議会
ベストレイアウト賞

「青少年育成協議会だより」

香焼中学校区青少年育成協議会
会長賞「日見つ子」

日見中学校区青少年育成協議会
こどもみらい課長賞「高はまつ子通信」

高浜小学校区青少年育成協議会
「三原小学校区育成協」「高島中学校区育

成協」「晴海台小学校区育成協」「小島中
学校区育成協」の四団体の皆さん
が日頃

の活動の事例をスライドやパソコンを使
い熱心に発表されました。発表後、長崎
市育成連 松尾副会長の司会、少年セン
ター所長 中川先生の助言を中心に参加
者が熱心な研究協議を行いました。